

～灯油等の取り扱いが増える時期を前に～

オイルフェンス組立設置演習を実施します！

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局（事務局：湯沢河川国道事務所）では、下記のとおり水質汚濁事故を想定したオイルフェンス組立設置演習を実施します。

この演習は、雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会の事業の一環として、毎年、暖房などによる灯油の需要が増える時期に行っているもので、今年は約70人規模で実施されます。

記

1. 日 時 平成29年11月14日（火）13時30分～15時
2. 場 所 大仙市藤木字丙大久保地内 いでかわ 出川 河川公園内（別紙参照）
3. 参加予定者 雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局の構成機関（湯沢市、横手市、大仙市、仙北市、羽後町、美郷町、東成瀬村、秋田県、国土交通省、消防関係等）
4. 演習内容 雄物川の沿川において油流出事故を想定した措置演習（汚濁物質の拡散防止対策工、オイルフェンス設置ほか）

〔H27の演習状況〕



〔H28の演習状況〕



発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局及び大曲支局

問い合わせ先

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会（上流支局）

事務局：国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

副所長（河川） さいとう 齋藤 しげのり 茂則（内線204）

河川管理課長 くろぬま 黒沼 しゅんいち 俊一（内線331）

TEL 0183-73-3174（代表）

【別紙】



★ 雄物川流域における近年の水質事故発生状況 ★

例年、水質事故の主な原因としては、灯油などの流出が大半を占め、原因別では約4割が機器の操作ミスや管理不備などの人為的な単純ミスによるものとなっています。

